この文章は、「東日本大震災」の際に、自主的な避難により小中学生の生存率99.8%という奇跡的な成果を果たし「釜石の奇跡」と呼ばれるまでになった取り組みについて書かれたものです。地震被害は無いと思い込んでいた北海道も先日大きな震災を経験しました。この文章からはとても大切なことが学べます。

しかし、今回この文章を紹介した目的は「防災」ではありません。実はこの話は2年前に道内の私立大学の入試課題で出たものです。【「釜石の奇跡」から学校教育における「社会的対応力」の必要性について述べなさい】という題材でした。皆さんはどう答えますか？「えっ！何それ」「そんなこと言われても・・・」「わかりません」というのが大半の人の本音ではないかと思えます。当然です。そういう訓練や取り組み・経験をしてなければ、とても難しい課題だと思えます。ですが、実際に出題された題材なんです。

LHRで行う「表現サポート」「小論文模試」何のために行うのか？わかりますよね。加えて、日頃から自分が進もうとする進路（職業）に向けてアンテナ（情報収集）を張っていますか？新聞やニュースからひろっていますか？「あなたが看護師に向いていると思うところはどこですか？」実際の面接でされる質問です。自分が進む未来にはどんな資質（人間性）や知識が必要とされているか？高校生活の中で「何をしてきたか？」が問われます。皆さんの受験時には特にです。

【実際に出題された小論文課題・作文課題】

「良い先生」と「尊敬できる先生」の共通点と相違点	信州大学教育学部
「日本が世界一貧しい国」である件について	名寄市立大学看護学科
マインドフルネスとポジティブシンキングについて	北海道文教大作業療法学科
「シルバ-民主主義」という言葉があります。この状況にも関わらず若者の投票率は低いまま。このことについてあなたの考えを述べよ。	北海道武蔵女子短期大学 教養学科
「女性の独り立ち」についてどう思うか	道立旭川高等看護
歯科衛生士の仕事内容と資質	旭川歯科学院専門学校
旭川市消防職を志望した理由と消防士に向いていると思うところ	旭川市消防
警察官になったらどのような点に注意してSNSを使うか？	北海道警察

これらの題材について、「自らの体験」や「ニュース」をまじえて60分で800字にまとめます。問われているのは高校生活をどう過ごし、将来について何を準備しているか？です。

：夏期略装期間が終了します：

10月2日より正装となります。準備をお願いします。

※ブレザーを着用せず、コート、パーカー等を着ることは禁止です。